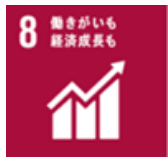


普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)10月4日

所属名：湖東農産普及課

番号：F22006

部門分類：425

発信者名：籠、富岡

集落営農法人連携組織でのドローンの実演会を開催しました

集落営農法人連携組織「河瀬アグリネット」では4法人（ファーム犬方、つづらファーム、河瀬西部営農組合、KGファーム）でドローンを共同利用するための話し合いをしています。当課では、連携組織でドローンの有用性について認識を深めてもらおうと、9月29日にドローンによる薬剤散布の実演会を開催しました。4法人から16名と、関係機関（JA、彦根市役所等）から4名の参加がありました。

機械メーカーからドローンの説明を受けたのち、ファーム犬方（彦根市犬方町）の大豆ほ場にて、農薬散布を想定した水の散布をしました。メーカー担当者によるマニュアル操縦、事前に登録した2地点間を自動飛行する設定、ほ場上空を全自動で飛行する設定での散布が実演され、約70aのほ場を5分程度の短時間で均一に散布することができました。参加者の多くは、操縦に対しての難しさを感じていましたが、ほとんど自動操縦でできることから、驚きの声や自分たちでも扱えるという自信の声が聞かれました。

当課では、4法人でのドローン導入後の利用に関する体制づくりや集落の若者を中心としたドローンのオペレーター確保に向けた活動について働きかけていきます。



メーカー担当者からドローンの説明を受ける参加者



ドローンの実演を見学する参加者